

安全な水と緑豊かな街を実現するために

第9号

平成25年(2013年)11月1日 編集 発行/泉南市上下水道部
〒590-0521 泉南市樽井737番地 ☎072-482-6551

『防災の日』と『防災週間』

9月1日の『防災の日』は、今から89年前の大正12年に、関東大震災が発生した日であり、又、暦の上では立春から数えて【二百十日】にあたり、この時期に多いとされる台風の襲来への心構えの意味も含めて制定されたものであります。

昭和57年からは、9月1日の『防災の日』を含む一週間を防災週間と定め、全国的に防災に関する行事が開催され、みなさんのご家庭や職場など、ごく身近なところでも防災訓練などが行われています。

水道事業においては、地震、風水害、渇水、凍結などの自然災害、水源の汚染、水質事故、停電、老朽化による断減水などリスクは多岐にわたりますが、各種事故や災害に対応するため本市では、「大阪広域水道震災対策相互応援協定書」(平成9年制定、平成23年改定)に基づき、地震災害時における危機管理体制の連携・習熟・向上を図るため、大阪府内水道事業体と大阪府及び大阪広域水道企業団、泉北水道企業団と合同で対策本部・支部を立ち上げ、市町村職員の参集から被災状況の報告、支援体制の検討、本部との情報伝達など実践的な震災対策訓練を毎年実施しております。



また、平成17年9月に締結した「災害時における被災者に対する防災活動協力に関する協定」に基づき、毎年10月頃、イオングループと合同で防災訓練も実施しております。

本市水道部も大阪広域水道企業団と共に参加し、大阪の安全でおいしい「高度浄水処理水」のPRをかねて『利き水会』を実施しており、参加者に利き水の感想や水道水に対するアンケートを実施し、備蓄水等の配布もおこなっておりますので、皆さんも防災訓練に積極的に参加していただき、防災行動力を高めると共に、平素から災害に対する備えに取り組みましょう。





南部水みらいセンター 太陽光発電プラント運転開始



サザンビーチの西側に位置する『南部水みらいセンター』（泉南市りんくう南浜）で、太陽光発電プラントの運転開始式が行われました。（9月4日）



式典には樽井小学校の児童 111 名（4 年生）も参加しました。児童たちは太陽光発電について学び、施設を見学しました。



児童の代表は、泉南市長はじめとする来賓者たちと一緒に発電電力表示スイッチを押して、運転が開始されました。



3ヘクタール（甲子園球場のグラウンドの2.3倍）に約8000枚の太陽光パネルが敷き並べられています。



年間の推定発電量は、215万 kwh で、一般家庭600世帯の使用量に相当します。大規模災害による長期停電時には非常電源として電力供給を行います。

東日本大震災による原子力発電施設の事故を受けて、原子力発電に頼らない、太陽光発電などの再生可能エネルギーの積極的な活用が全国的に期待されています。

南部水みらいセンターは、大阪湾の水質保全と生活環境の改善を目的とした、樫井川以南の泉佐野市・泉南市・阪南市・岬町の区域の汚水処理をするために建設された終末処理場です。

平成 24 年度水道事業会計決算のあらまし

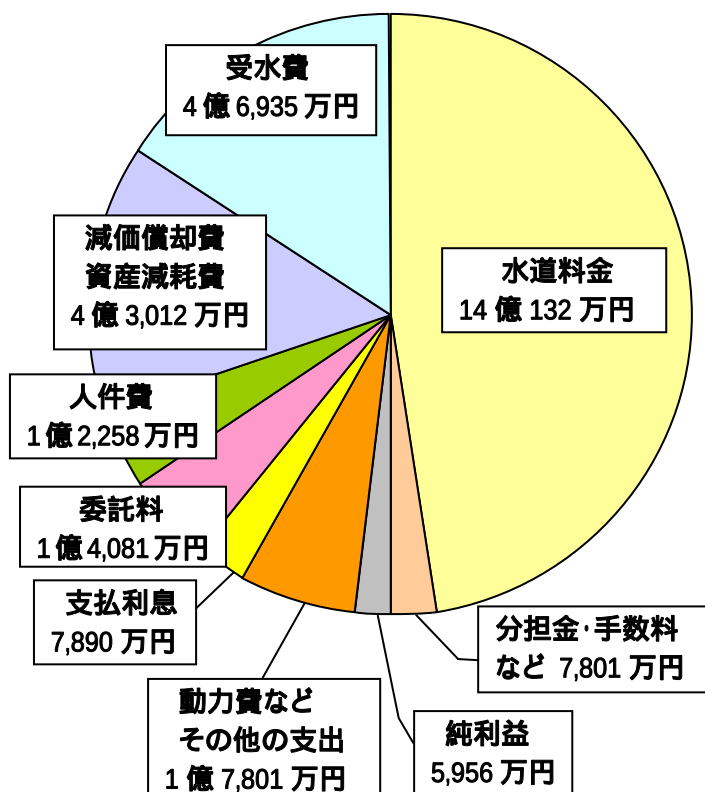
平成 24 年度の決算についてお知らせします。
水道事業の経営環境は、水需要の低迷など大変厳しい状況が続いていますが、これまで以上に効率的な事業運営を心がけ市民サービスの向上に努めます。

収益的収支

水道水を家庭に送るための
費用とその財源を示します

収入 14 億 7,933 万円

支出 14 億 1,977 万円

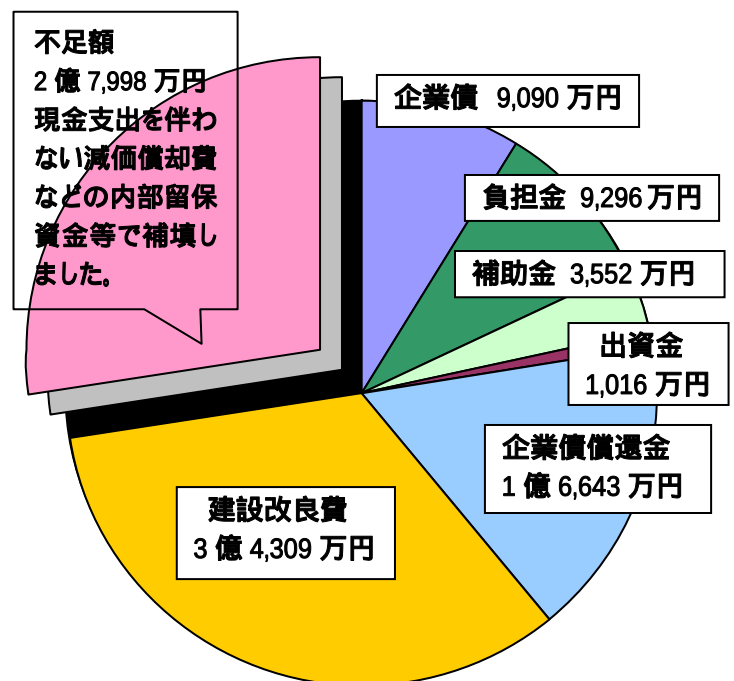


資本的収支

水道施設を整備・拡充するための
費用と財源を示します

収入 2 億 2,954 万円

支出 5 億 952 万円



経営の状況

本年度の水道収益は、14 億 7,933 万円となり、前年度に比し 2,395 万円（1.59%）の減少となりました。
一方、水道事業費用は、14 億 1,977 万円で、前年度に比し 3,240 万円（2.23%）の減少となりました。
その結果、5,956 万円の純利益を計上することとなり、当年度未処理欠損金は、14 億 4,528 万円となりました。

給配水の状況

本年度は、給水人口は 64,151 人で、前年度に比し 0.10% の増加となり、総配水量は 7,649 ,434 m³ で、前年度に比し 1.99% の減少となりました。

有収水量は 7,017 ,824 m³ で、前年度に比し 128,881 m³（1.80%）の減少となり、有収率は 91.7% で、前年度に比し 0.1 ポイントの増加となりました。

水道事業の経営は皆様からの水道料金で、支えられています。

公営企業である水道事業は「独立採算制」を基本とし、税金は使われず、使用水量に応じてお支払いいただく水道料金収入で必要経費をまかなっています。

検針にご協力をお願いします

検針業務に支障のないように次のことについて皆さまのご協力をお願いします。

- ① メーターボックスの上には植木鉢、洗濯機など物を置かないでください。
- ② メーターボックスの上には駐車しないでください。
- ③ 家の増改築などで、水道メーターが屋内や床下になる場合は、検針できる場所へ移設してください。
- ④ 犬は出入口や水道メーターから離れた場所につないでください。



朝一番の水道水は飲み水以外に

泉南市の水道水は、飲み水としての水質基準を十分に満たしています。しかし、長い時間、水道水を使用しなかった場合は、消毒のための塩素濃度の低下や給水管に鉛管が使われているご家庭では、微量の鉛が溶出する可能性があります。

通常の使用状況では心配ありませんが、念のため朝一番や長い時間家を留守した場合などは、最初の水（バケツ1杯程度）を飲み水以外に使用することをおすすめします。



ご相談窓口

◇受付時間◇月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始を除く）の午前9時00分～午後5時30分まで。

- ・上下水道の使用開始・中止
- ・上下水道使用者のご変更
- ・メーターの検針、料金等のお問合せ
- ・漏水、給水停止など

泉南市上下水道お客さまセンター
（受託業者）第一環境(株)

072-482-0600

- ・給水申込み、にがり水、出水不良
- ・公道上の漏水、水道管工事など

泉南市上下水道部上水道工務課

072-482-6551

宅地内の漏水修理（修理費用は個人負担となります。）

泉南市管工事業協同組合

072-484-1041（平日の午前9時00分～午後5時30分）

090-1246-5541（24時間対応）

※ お知り合いの業者が御座いましたら、そちらでご相談ください。また、工事を依頼される場合は十分に内容を確認して頂きますようお願い致します。泉南市が責任を負うことはできません。